



①儀式用の制服を着用してポーズを決める大竹警察署長。夏用、冬用、機動隊、白バイの制服姿の警察官も控えています。②「勝手にしやがれ」の曲で登場のジュリーこと沢田研二。というより植木等に見えます。③大型のマンジュウヒトデを持ち「重くてブツブツが痛い」と言いながらもうれしそうなお表情。④顔に汗をにじませながら「童夢」の熱演。⑤堂々たるモデルぶりは、知恩保育園の子どもたち。⑥バカ殿と某国の大統領？⑦モデルの登場に拍手が起こります。⑧来年のオリンピック・パラリンピックでは、広島県にメキシコ選手団がキャンプにやってくる。教育長と生涯学習課長が歓迎の舞い。⑨高校生では珍しいオーケストラで演奏を披露する山陽女学園。



①参加者を乗せたフェリーが阿多田港に到着。②2投目でカサゴを釣った上野七七重さん。釣りを始めて40年。③釣りは孤独との闘いです。④優勝の市木光夫さんはチヌ大漁。

真夏の島で釣り三昧

阿多田島

今年で30回目の「あたた愛ランドで釣り大会」が開催され、市内を始め広島市や呉市、柳井市などから60人が参加しました。

阿多田島漁協での開会式を終えると、参加者たちは堤防や砂浜など、思い思いのポイントに向かい釣り糸を投げ入れます。真夏の太陽が照りつける中、釣り糸を垂れてあたりを待ちますが、ちょうど引き潮のタイミングで、なかなか釣果が得られません。それでも満ち潮に変わってくると、次第に釣り上げる魚の数も増してきました。

14時までには釣った魚のうち5匹を選んで計量に臨みます。チヌなどを釣った広島市佐伯区の市木光夫さんが大人の部で優勝。「毎週釣りに行っています。普段は飛石港や由宇などで釣りをしています」と、釣り歴40年の貫録を見せてくれました。

釣果による賞品のほか、じゃんけんやくじ引きのゲームでも賞品が贈られ、大いに盛り上がった一日でした。



⑤パックリ口を開けたカサゴを釣った広島市安佐南区の田中煌々さん（小3）は「釣りは家族でよく行きます」。⑥あたりがあったのか、リールを巻く手に力も入ります。⑦息子のような気がするお父さん。



⑧去年はくじでカープチケットが当たった山内さん一家。今年は釣果で勝負だ！⑨「スズキをねらったんですけどタイでした」山陰にも釣りに行く広島市の片山和音さん（左）。⑩子どもの部で優勝の広島市南区の高橋美海ちゃん（小5）は賞品の釣りざおを獲得。⑪入賞品を手に大野ひまれちゃんはニコリ。



①工場地帯を注意しながら走ります。先頭の金城七々恵さん（大竹小5）は「自転車に乗るのが好きだから」と参加。②信号機や横断歩道を設置して安全運転講習。歩行者に優しい運転を心がけます。③太陽光発電の説明を受けます。



自転車でわがまち探検

東栄地区

栄公民館が防犯ボランティア『栄町を明るくする会』と協力し、「環境」をテーマに自転車に乗って自分たちのまちを巡る「さかえサイクリング探検隊」を実施。小学生19人が参加しました。

さかえ公園で大竹警察署から自転車の安全な乗り方の講習を受け、パトカーの先導で出発。東栄の工場地帯を走り、日本製紙の太陽光発電施設に到着。ずらりと並んだ太陽光パネルによる発電の仕組みを学びます。

その後、下水処理場やごみ処理施設を見学。翌日、これらの体験をもとに手作りの新聞などにまとめました。

のついているものは、これ以外の写真も大竹市公式フェイスブックで見ることができます。

松ヶ原地区全域、栗谷地区および小方地区の一部の農業振興地域の農用地区域では、農地転用が厳しく制限されています。

農地転用をする場合には、事前に農用地区域から除外する手続きが必要です。除外の手続きをまとめて行うため、次のとおり相談・申請を受け付けます。

該当地区に農地を所有している方で農地転用などを考えている方は、ご相談ください。

受け付け
11月22日(金)までに産業振興課へ。

農業振興地域内の 農地転用の相談・ 申請受け付け

問い合わせ 産業振興課 ☎92130

抽出世帯を調査員が調査します。
「2019年全国家計構造調査」にご協力を。

問い合わせ 企画財政課 ☎2125

10・11月に「全国家計構造調査」が実施されます。この調査は、家計における消費や所得などの実態を総合的に把握し、世帯の所得分布や消費の水準などを全国的、地域別に明らかにします。

調査結果は、介護・年金など、社会保障政策の検討の基礎資料となるほか、地方公共団体や大学などでも幅広く利用されます。

調査対象地域
南栄・西栄・新町・元町・本町から統計的な方法で選ばれた世帯が調査対象となります。

なにをするの？
○2カ月間「家計簿」をつけます。
○世帯の状況や貯蓄などを「調査票」に記入します。

個人情報の保護は大丈夫？
個人情報情報は「統計法」により保護されます。調査に携わる調査員は厳格な守秘義務が課せられているほか、提出された調査票は集計が完了したのちに溶解処分しますので、安心して記入してください。

詳しくは、総務省統計局のホームページでも確認できます。

主な改定内容

区 分	改定内容	改定時期
廃棄物処理手数料	現行の使用料などに含まれている消費税率6.3%に1.5%と地方消費税率1.7%に0.5%を上乗せ。(10円未満の端数は切り捨て) ※コミュニティサロンは使用料の見直し(2時間ごと→1時間ごと)+消費税	10月1日から
診断書等発行手数料(休日診療所)		
行政財産使用料		
公民館使用料		
総合市民会館使用料		
大竹会館・アゼリアホール使用料		
図書館使用料(展示室)		
農林振興センター使用料		
マロンの里使用料		
漁業共同利用施設使用料(年額)		
地区集会所使用料		
コミュニティサロン使用料※		
学校教育施設使用料		
夜間照明使用料(運動場夜間照明含む)		
自然の家やさか使用料		
海の家あたた使用料		
総合福祉センター使用料(サントピア大竹)		10月使用分から
地域福祉会館使用料(おがたピア)		
広原農村公園使用料		
晴海臨海公園使用料		
管理漁港施設使用料		
斎場使用料(火葬を伴わない告別室、待合室および霊安室)		
漁港区域内占有料・道路占用料など		
水道料金等および工業用水道料金		
下水道使用料		
漁業集落排水処理施設使用料		
農業集落排水処理施設使用料		

使用料などを

改定

問い合わせ 市役所 ☎92111

消費税および地方消費税の税率の引き上げに伴い、10月1日(火)から、公共施設の使用料などを改定します。詳しくは各施設に問い合わせてください。



④被爆者協議会の中原会長が哀悼の意を捧げ、平和へのアピールをします。⑤式典の司会を務めた大竹高校1年の2人。森本倅菜さん(右)は「広島県民として積極的に参加したかった」。岡藤佳奈さんは「ひいおじいさん、ひいおばあさんから話を聞き、つらい日々を過ごしたことが分かりました。こうした式に関わってよかった」。⑥みんなで折った鶴を納めました。

原爆投下の8時15分にはサイレンが鳴り響き、鎮魂のときが流れます。続いて献花、折り鶴献納、児童・生徒による「平和への誓い」の発表が行われました。



①白い菊を手に祈りを捧げます。②74年前のあの日を思い、祈る人の行列が続きます。③8時15分、1分間の黙とう。

サイレン8時15分

総合市民会館



8月10日 真夏の太陽が降り注ぐマロンの里で土曜市が催されました。木々と芝生の緑が目まぶしい広場のテントでは、栗谷産の米や、栗のケーキ、豆腐のくん製、くば漁協のあゆの塩焼きなどを販売。夏野菜をふんだんに使ったピザは人気で、これを目当てに訪れた家族もありました。子どもたちは、ヨーヨーをいっぱい釣り上げて大喜び。来月からは「マロンの里まいど市」として、毎月第1土曜に開催されます。



8月9日 小学生を対象にした夏休みの体験教室『らんらんカレッジ』で、大竹の特産品のキウイモを使ったアイデア料理教室が、大竹高校で開かれました。大竹高校家庭クラブの生徒が考案した「炊き込みごはん」や「グラタン」を高校生や保護者と協力して調理しました。慣れない手つきながらもキウイモを切ったり、ホワイトソースを混ぜたりしながら完成。自分の手で作った料理は、一味違うようで満足げな表情でした。



8月1日 防犯連合会、交通安全協会が「特殊詐欺防止」「交通事故防止」を呼び掛けるイラスト入り暑中見舞いはがき約1万枚を作成。はがきは大竹警察署から8月上旬に市内の各世帯に郵送されました。このはがきは、大竹署管内の38の事業所や団体の協賛で作られたものです。イラストを描いたのは小方中制作アート部3年の藤本紗彩さん(右)と植木愛佳さん。藤本さんは「見やすく分かりやすいように工夫しました」。

f のついているものは、これ以外の写真も大竹市公式フェイスブックで見ることができます。